



小平共同調理場の調理員に自家農園で
収穫した野菜を手渡す近江さん

(有)本郷運輸(近江政則代表取締役)の地域貢献活動が行われ、自家農園で収穫した野菜を、小平共同調理場に提供しました。
(有)本郷運輸から小平共同調理場への野菜の提供は、昨年に続き今年で2年目。今回提供された野菜はジャガイモ約20kg。今後も大根、キャベツ、白菜、長ネギ、ジャガイモの5種類、約180kgの野菜が、給食の献立に応じて提供される予定です。
受け取った調理員たちは「野菜が高騰しているので、とても助かります」と、感謝の気持ちを伝えました。

9 | 11
学校給食に
野菜を提供

(有)本郷運輸が
地域貢献活動



思い出の詰まった校舎内を見学する参加者

旧達布小・中学校校舎見学会が開かれ、思い出がたくさん詰まった校舎の姿を目に焼き付けようと、地域住民や町内外から卒業生ら約60人が訪れ、校舎内の見学や記念撮影などを行いました。
今回の見学会は、平成16年度末に閉校し老朽化が進んだ校舎の解体工事を前に、もう一度その姿を見てもらおうと町教育委員会が主催したの。
見学者は、当時の思い出を振り返りながら、慣れ親しんだ校内を巡っていました。

9 | 13
解体工事前
に校舎見学

旧達布小・中学
校校舎見学会



修ばつ式終了後に行われた始動式

南るもい農業協同組合(橋村勉代表理事組合長)が、小平支所裏の農業倉庫内に新設した、精米・製粉施設の修ばつ式が行われました。
修ばつ式には橋村組合長や同農協役員、留萌・小平・増毛の関係者など約40人が出席し、玉ぐしを神前にささげ安全を祈願しました。
また、修ばつ式終了後には始動式が行われ、出席者全員で完成を祝いました。
同施設の完成と昨年設置された色彩選別施設により、高品質米の生産、販売と米の需要拡大に期待が寄せられます。

9 | 15
高品質米の
出荷増期待

精米・製粉施設
修ばつ式



板垣教育長に衛生グッズ一式を手渡す
萌州建設(株)役職員

萌州建設株式会社(留萌市)の畑中修平社長ら役職員が町教育委員会を訪れ、地域貢献活動として町内の幼稚園、小中学校用の手洗い石けんやうがい薬など衛生グッズ一式を寄贈しました。
同社は4年前に町内の工事を受注したのをきっかけに、園児や児童・生徒の風邪等予防にと衛生グッズの寄贈を始め、今年で4年連続となります。
寄贈品を受けた板垣教育長は「子供たちの健康のために、有効に使わせていただきます」と感謝の言葉を述べていました。

9 | 17
衛生グッズ
を寄贈

萌州建設(株)が
地域貢献活動